

4種リーグU11

大会名	4種リーグU11
主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会
主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会
特別協賛	
協賛	
参加費	10,000円×エントリーチーム数
開催期間	2022年4月エントリー 2022年5月～2023年2月(小学生大会中央大会のリンクがかかるブロックは1順目を10月末までに終了させること)
代表者会議	5/15(日)北区民センター 18:00受付 感染症対策として実施しない場合もあります。
指導者講習会	5/15(日)北区民センター 18:00受付 感染症対策として実施しない場合もあります。
途中参加資格	リーグ開催してからの途中参加は認めない
競技規則	(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」最新版に準じ、これ以外の部分は、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。
エントリー	エントリー方法(別紙参照 HP記載) エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと
競技方法	試合時間は30分(15分-5分-15分)とする リーグ戦の勝点 勝ち⇒3 引き分け⇒1 負け⇒0 順位は勝点・当該対戦結果・得失点・総得点・抽選の順で決定する
棄権(書類不備も含む)	棄権が生じた際のスコアは0-5とする。ただし、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、棄権チームとのスコアは全て削除する
試合の成立	試合開始時に6名以上とし、一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。ただし、試合中の負傷等による競技者が6人未満にならない限り試合は続行する。
複数エントリー	複数エントリーチームの1stメンバーと2ndメンバーの選手の入れ替えを自由に行えることとする。 複数エントリーの場合、1st2nd各チーム内に大会に参加出来る最高学年は4人以上いることとする。また、その他の学年は最大6名までとする。 複数エントリーの場合においてもメンバー表の提出は不要とする。
参加資格	5年生以下の選手。移籍に関して自由に行える(4種リーグU11をAチームで参加した選手が移籍してBチームで同リーグを戦うことが出来る)
ゾーン(地区)	2つのゾーンで行う (ABゾーン豊能・三島・北河内・中河内 CDゾーン大阪市・南河内・泉北・泉南)
部別	U10の1順目の結果を反映、U11の参加チーム数を鑑み1部・2部・3部と2つのゾーンで割り振りする
各大会への出場権(リンク)	1順目の結果を小学生大会中央大会の8枠に反映(2順目の結果は反映しない)1部リーグから8チーム(ABゾーンで4チーム、CDゾーンで4チーム) 複数エントリーチームは小学生大会地区予選が実施される前にメンバー表の提出を各地区で行うこと。 複数エントリーチームの2ndチームが1部に参入することはできない。
メンバーチェック	試合開始30分前までに対戦チームの指導者同士で【選手証】のチェックを行う(電子登録証カラーコピー)携帯電話などの画面での確認は不可とする。 ユニホームに広告がある場合は必ずOFA-JFAに所定の申請手続き(費用納付)する事。広告部分のマスキング措置は不可。JFA「回答書(写)」を年1度、4種委員長と地区委員長に提出する。
審判	1人制審判で行う(対戦相手の了承があれば2順目からは選手に副審をさせることも可能) 各チーム帯同義務1名(4級以上、ユース審判も認める) 相互審判とする(ただしブロック長の判断で第3者が審判を行うことも許可する。) 審判を行う際、コーチングはできない 正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める) 審判証(写真貼付き)、ワッペン3個の不携帯で審判を行うことはできない(電子登録証のカラーコピー)携帯電話などの画面での確認を認める(審判証の画像など)
選手交代	ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のみ、交代の人数制限なし ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る。交代して遠くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。代わりにゴールキーパーは交代ゾーンからフィールドに入る。
警告・退場	同一ゲーム中に2度の警告を命じられた選手は退場となる 退場を命じられた場合に競技者を補充することができる また、試合中に負傷退場した場合、主審は別の選手を補充して8人にしてから試合再開しなければならない。(ただし、登録選手が8人の場合除く) 1順目で退場を命じられた選手は最低次の1順目の1試合を出場停止に、2順目での退場は2順目で出場停止(その後の処置は規律委員会にて決定) 警告の累積は次ゲームには持ち越さない 退場による出場停止は次のシーズンには持ち越さない 退場者が出た場合、会場責任者はブロック長に速やかに報告する
会場責任者の役割	会場設置、備品の準備(本部、チームベンチ) 試合終了後、速やかにブロック長へ「試合結果」をメールにて提出する。試合会場で起きた重要事項があればそれもブロック長へ連絡すること。(当日の20:00まで) 試合会場の日程を円滑に進めるために、路上駐車やマナーの良くない応援をする方がいた場合、当該チームの当日責任者へ報告し、是正させることができる。 チームの当日責任者からマナー違反の保護者へ改善を早急に行ってもらうこと。出来ない場合は規律委員会へ報告すること。
ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(ただし副ユニフォームはビブスも認めるが、正ユニホームは背番号、胸番号が必要) ユニホームとはFPで番号以外は全く同じもの、GKで番号以外は全く同じものこととする。(ただし、メーカーロゴの変更や移動のみの場合はその限りではない) GKは正・副ともにFPと別色のビブス可 ベンチ選手と指導者はユニホームと同色のウェアは着用できない(ビブスや別色のウェアでOK) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくてもよい。 アンダーシャツを着用する場合はウェアの袖と同色の物のみ認める。タイツ・スパッツを着用する場合にはパンツと同色の物のみ認める アンクルガード、テーピング等をストッキングの上に着用する場合は着用するストッキングの部分と同色のみ認める
アンダーシャツ	上着の袖の下から見える場合袖の主たる色と同色であることとする。
アンダーパンツ	パンツ下から見える場合パンツの主たる色または裾と同色であること、またパンツの主たる色と裾の色が別色の場合チームでどちらかを選び統一していることとする。
背番号・胸番号	シャツの前面及び背面には、選手番号を必ず表示しなければならない。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台地を付ける)かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
落雷、荒天等による再試合	落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う 試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。 再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する 再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
肖像権	一般社団法人大阪府サッカー協会に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス(ウェブサイトを介した通信販売を含む)」を行うことがある。 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。 また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。 これらの肖像権に関する事項は大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する
撮影機器の使用	各会場の指示に従うこと。(鶴見人工芝はスタンド、J博、万博FA、四条畷FAはフェンスの外)
その他	負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 感染症対策としてリーグ戦が中断した場合でも1部リーグから8チーム(ABゾーンで4チーム、CDゾーンで4チーム)を小学生大会へのリンクを行う。 その決定方法は、その時点での勝ち点で決定することとし、その時の試合数などは加味等しない。 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること リーグ戦期間内の最終月に日程が終了していない場合、リーグ戦最終月にブロック長が参加希望日に関わらず日程を組むことができる。(1巡目10月末、2巡目2月末) 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする
参加可能日	毎月参加可能日は前月の20日までにブロック長にメールを行うこと。①参加可能日は必ず「4日以上」連絡すること。②バスの日数は各ゾーンで決定すること。
グラウンド提供日	グラウンド提供がないとリーグ運営が成り立ちません、積極的なグラウンド提供をお願いします。